

SASEBO OROSHI  DANCHI NEWS

佐世保 卸団地ニュース

発行／佐世保卸団地協同組合 編集／教育広報委員会 〒857-1162 TEL(0956)31-6333

URL <http://www.oroshidanchi.com> E-mail oroshidanchi@bi.wakwak.com

就任のご挨拶



商工組合中央金庫

佐世保支店

支店長 宮川 誠

佐世保卸団地協同組合の皆さま、こんにちは。この度の人事異動で北海道の札幌支店より参りました宮川誠と申します。稲木の後を受け、商工中金佐世保支店長として着任致しました。橋高理事長をはじめ皆さまには、平素より私ども商工中金の業務に格別のご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。また、11月5日に開催された定例昼食会では着任早々大変お世話になりました。皆さまには温かく迎え入れていただき、大変感謝しております。

分自身では思っております。歴代の支店長が「商工中金の中でも変わり種」と自己紹介をさせていただいているようですが、その伝統を受け継いだようでご感謝深く思っております。

これといった趣味ではございませんが、スポーツは大好き（観るのではなく、プレーするのが好き）です。最近ゴルフの修行中ですが、全く上達しないのが悩みです。せっかくゴルフ環境の良い佐世保に來ましたので、在任中には100を切るのが目標です。ぜひご指導のほどよろしくお願いたします。

仕事上の大きな経験はまだ記憶に新しい新型コロナウィルスです。新型コロナウィルスが5類に分類されるまで私は福岡支店、副都心営業部、札幌支店にいて人流の制限による大きな被害を受けたお客様への支援を経験させていただきました。真の意味での銀行の役割、商工中金の存在意

義について考える大きなきっかけとなりました。足元の経済事情は物価高騰、エネルギーの高騰、人手不足の深刻化、円安、金利上昇等、経営環境の変化が激しい状況です。商工中金は中小企業の皆様にお役に立つ金融機関として、変化につよい社会を実現するという変わらぬ使命のために変わりつづけ、皆さまとともに変化につよい企業経営の実現に向けた総合的なサービスの提供を一層強化してまいります。具体的には中小企業に不足するリソースの提供として、情報サービス、人財サービス、高度金融サービスの提供や中小企業のライフステージごとの経営課題への対応強化としてスタートアップ支援、サステイナブル経営支援、事業再生支援を重点的に行ってまいります。

「中小企業による、中小企業専門の金融機関」として、これまで以上に役に立てるよう、商工中金佐世保支店職員一同、一丸となって頑張っております。引き続きのご指導、お引き立てを賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



卸団地あれこれ

「2024年

佐世保卸団地協同組合
10大ニュース

① 能登半島義援金300万円
義援金300万円を佐世保市役所、佐世保商工会議所、長崎県中小企業団体中央会に各100万円ずつ寄託した。

② 4社組合脱退
高瀬物産、フードプラスHD、ミックが佐世保を撤退することに伴い組合脱退の申し出。また、しほりやが破産申請に伴い組合を脱退。

③ エフビーとティ・プロジェクトの2社が組合加入
エフビーは6月にフードプラスHD跡地を購入。勝富町から移転され営業開始。ティ・プロジェクトは既に購入済であった太陽商事跡地にオーク動物病院を9月に開院。

④ フラワー事業廃止
組合員が花店に供花等を依頼する場合、組合専用の注文書で注文すると割引があるという事業であり、組合にも手数料収入があった。契約花店は1社のみで、契約内容について相談があった。調査してみると契約花店の負担が大きいことがわかった。組合の年間手数料収入は4千円と少額であり、事業を廃止した。

⑤ だんち太鼓50周年
令和6年9月28日、佐世保市民文化ホールで佐世保卸団地太鼓錬成会の50周年記念演奏会が開催された。

⑥ 連携事業継続力強化計画申請
9月の全員協議会で全体説明を行い、9月末まで加入受付期間とした。そして理事者以外の会社に申し出はなく10月に申請を行った。

⑦ インフルエンザ予防接種助成金
今年度の新事業で集団接種は142名であった。尚、個別接種にも助成金1,500円を支払うことにしている。

⑧ 組合創立60周年準備開始
60周年の準備をスタートさせた。青年部3役と理事会で周年事業について検討。

⑨ 賦課金未徴収・出資配当3%実施・4部会へ助成金支払
賦課金未徴収・出資配当は11年連続となった。1社当たり10万円を各部会へ支払。機電部会は青森・岩手へ、雑貨・食品・繊維部会は合同で北海道へそれぞれ視察旅行を実行。青年部は12月に北海道への研修旅行を実施。

⑩ のどか薬局横、宝満堂下の法面を舗装工事完了
下校途中の小学生5人に質問してみた。「あそこは草ぼうぼうだったけど、コンクリートで固まった。通ったりすると思う人手を上げて？」。5人は「はあ、いい」と手を挙げてくれた。

インフルエンザ集団予防接種 接種費用の助成も実施

11月13日、組合会館大展示場において、組合員企業の従業員を対象にインフルエンザ集団予防接種を実施し、25社から142名が接種された。

厚生委員会の事業として初めての実施で、定期健康診断と同じく医療情報健康財団に委託して行い、組合より接種費用の一部（1名につき1,500円）を助成する。更に、医療機関に向いての個別接種についても助成の対象としている。

インフルエンザの最も重要な予防法は、手洗い・うがいをする事である。流行シ

組合青年部全国講習会 in 長崎

11月15日、スタジアムシティホテル長崎において、令和6年度組合青年部全国講習会（全国中小企業団体中央会・全国中小企業青年中央会主催）が開催された。全国から約230名が集い、佐世保卸団地組合青年部からは栄広エージェンシー・井手社長と組合事務局・前田次長の2名が参加した。

この講習会は、組合青年部員など中小企業組合に所属する青年経営者等を対象に、中小企業組合の活性化を図ることを目的として毎年開催さ



ズン前に予防接種を受けることも有効である。接種率も高かったので次年度以降も継続して実施していく。

消防訓練

（組合会館・レクミティセンター）

11月21日、組合会館とレクミティセンターで消防訓練を行った。組合会館では事務局・簡易郵便局・金ちゃんラーメン、レクミティセンターではマルゲリータの従業員が参加した。

自動火災報知設備の仕組み・操作について確認したあと、想定した出火場所の熱感知器を作動させて非常ベルを鳴らし、自動火災報知設備での出火場所確認、火元場所からの避難ルート確認、そして訓練火災として実際に119番通報を行った。その後、消火器の性能や取扱いを確認し、訓練用消火器で実射訓練を行った。



被害を最小限にするためにも「通報連絡」「初期消火」「避難誘導」を肝に銘じ、いざという時にこの行動がスムーズにできることが肝要である。

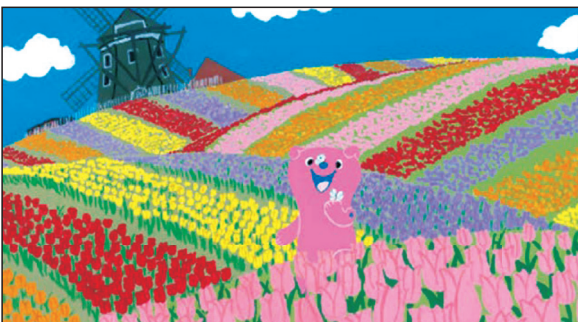
全員協議会

11月11日、全員協議会を開催した。事務局より令和6年度中間決算の報告及び通期予想についての説明があり、中間決算は原案通り承認された。次に、各委員会の活動と今後の予定について報告があった。

その後の講演会は、外国人材活用において全国でも高い評価を受けておられる九州教具グループ代表の船橋修一氏を招き、外国人材活用に至るまでの経緯など自社の事例を交えながら、外国人材活躍の



根底にある事業への考え方など、多角的な視点で価値がある組織を目指し、持続的成長を遂げるための企業経営について講話いただいた。



あなたのいちばんに。



十八親和銀行



人を思う。未来を思う。

商工中金

佐世保支店
TEL 23-8141

雑貨・食品・繊維部会

合同旅行記

玄洋商事

代表取締役 筒井 玄一郎

令和6年10月25日～27日の2泊3日で、雑貨部会・食品部会・繊維部会の3部会合同での北海道旅行に行つて参りましたのでご報告致します。例年であれば各部会で行う旅行ですが、私が所属する繊維部会で旅先を議論する中、雑貨部会様と食品部会様は合同で北海道へ旅行するとの情報がありました。しかも旅程は王道の都市部ではなく東寄りのルートという事でとても魅力的だという話になり、なんとか合同で参加させてもらえないだろうかとの結論に至りました。部会長などを通じて相談させていただいたところ雑貨部会様・食品部会様には押し迫った日程にも関わらず快く了承していただきました。また、設えから旅行前、旅行中も折に触れ隅々にまで行き届いたお心遣いをしていただいた民俗工芸の湯川社長には本当に感謝の言葉しかございません。大変お世話になりました。ありがとうございます。

さて、1日目は佐世保から福岡空港へ、新千歳空港を経由し昼過ぎに女満別空港へ到着しました。道中の空港では搭乗口の待合所で食べるようにと渡された初めて見るA3サイズの弁当の大きさと量に衝撃を受けました。女満別空港からは貸し切りバスに乗り換え、網走監獄博物館の見学へと向かいました。この監獄の厳しさの所以は寒さだと思つておりましたが、罪人は道路や土地の開拓に駆り出されて命を軽視されていたということを知り率直に今の時代に生まれてよかったと感じました。まだこの日の行程が残っていたのですが16時頃には真つ暗になるほど日が落ちるのが早く、北こぶし知床HOTEL&RESORTへチェックインとなりました。私の経験した中では一番食事が美味しいホテルでした。

2日目は1日目最後の行程予定であったオシンコシンの滝の見学からスタートです。この滝は知床八景の1つであり、日本の滝100選にも選ばれている、なだらかな斜面を伝う流水の風景が非常に美しい滝でした。次に向かったのは知床斜里天に続く道：先を見通すことができない本当に天に続いているかのように見える全長18キロにも及ぶ直線道路は日本にいくことを忘れるほどの絶景でした。次に訪れたのは世界で2番目に透明度が高いといわれている摩周湖です。展望台からの眺めだったので透明度を確認することはできませんでしたが、霧もなく素晴らしい全景を見渡せたことは目の保養になりましたし、運がよかったなと小さな幸せを感じることができました。昼食を屈斜路プリンスホテルで済ませたら、この日は宿泊ホテルへという行程です。2日目のホテルは阿寒湖のほとりにあるあかん遊久の里鶴雅。ホテルというよりも純和風の造り、大きい温泉、美味しい食事、老舗の風格ある素晴らしい宿でした。3日目はタンチョウの保護と研究を行っている阿寒国際ツルセンターからスタートです。この施設は1996年に設立されタンチョウの生態や行動を研究し、その成果を発信しています。ツルは日本では身近な鳥だと思つていましたが実物を、しかも数メートルほどの間近で見たことは初めてでしたし、鳴き方の特徴や、なぜ頭が赤いのかなど様々な生態について知識を深めることができました。そして、この旅の最後を締めくくるとは鉚路湿原展望台です。鉚路市に位置する展望施設で、鉚路湿原の広大な景色を楽しむことができます。ガイドさんの話によると、近年は湿原の面積が減り続けていて



生息系を破壊してしまうことが危惧されているそうです。美しい湿原を観察するののみならず環境問題を考えさせられました。全ての行程を終えて帰路の鉚路空港へ。経由地の羽田空港ではちょっとしたトラブルで乗り継ぎの飛行機に間に合わないかもしれない事態となり、空港内の相当な距離を全員で小走りしたのは忘れられない経験となりました。一人では行きたくてもなかなか行きにくいような所も大人数なら楽しく行けるというのが団体旅行の醍醐味だなど改めて感じる旅行でした。よく知らない場所だからこそ学びや気付きを得る機会も多かったように思います。



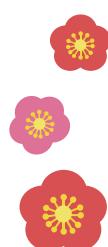
舗 装 前



舗 装 後

のどか薬局横、宝満堂下の法面に雑草や雑木が生い茂り、通学路の道幅を狭くしていた。このまま放置しておく、雑木が太木になつてしまふ恐れがあった。そこでコンクリート舗装工事に着手し、11月に完了した。

法面コンクリート舗装工事 (のどか薬局横の法面)



11月定例昼食会

11月5日、定例昼食会が開催された。

今回は、10月1日付で商工中金佐世保支店長に着任された宮川誠氏を招き、自身のプロフィールや入社当時の経験談をはじめ、商工中金の脱炭素経営支援について講話頂いた。



主な組合行事予定(令和7年1月～令和7年12月)

◆予定している各種行事は、諸事情によって延期もしくは中止になる場合があります。

※定例昼食会は、1・5月を除く毎月第1月曜に開催予定
※全員協議会は、4・6・9・11・3月の第3月曜に開催予定

- 〔1月〕 新年賀詞交歓会(6日(月))
留学生対象企業説明会(17日(金))
新年懇親会(20日(月))
- 〔2月〕 普通救命講習(20日(木))
第52回ボウリング大会(21日(金))
- 〔3月〕 観桜会(未定)
- 〔4月〕 新入社員研修(4日(金))
第11回絆づくりゴルフコンペ(27日(日))
- 〔5月〕 通常総会・同懇親会(19日(月))
- 〔7月〕 卸団地夏祭り(未定)
- 〔8月〕 第14回絆づくりボウリング大会(22日(金))
- 〔9月〕 定期健康診断(2日(火)～4日(木))
第54回ソフトボール大会(未定)
- 〔10月〕 観月会(未定)
- 〔11月〕 防災管理委員会(未定)
外国人材採用セミナー(未定)
第33回ゴルフコンペ(未定)

卸団地太鼓錬成会

11月3日、卸団地太鼓錬成会(だんち太鼓)は、亀山八幡宮の秋の大祭「させぽおくんち」のお上りに参加した。

お旅所の松浦公園で奉納したあと、パレードに加わった。国道やアーケード街の各所で演奏を披露し、沿道のお客様から盛大な拍手や声援を受けた。



団地内剪定作業

11月中旬～12月上旬にかけて、団地内で樹木・植木の剪定作業が行われた。今回は、組合会館及び組合所有物件のほかに、申し込みがあった組合員6社分の剪定作業を実施した。



イチネン自動車リース

社用車のリース契約は、先進のサービスを提供されるイチネンの「メンテナンスリース」を是非ご利用ください。



佐世保卸団地協同組合さま

組合員企業さま特典

祭壇 御柩 骨壺

20%引き

社員さまの

ご家族も契約割引が適用できます!

2親等の方(配偶者含む)まで幅広く適用されています。



最新情報満載

ホームページをご利用ください。



法倫會館 大塔斎場

〒857-1161

佐世保市大塔町 616 番 18 号

0120-53-4040

玄洋商事の「インド手織りギャッベ(玄関マット)」を5名にプレゼント!!

問題

ルールに従って全ての空きマスに数字を埋めてください。最後に(A)マスと(B)マスに入った数字を足してください。

ルール

タテ9列、横9列のそれぞれに1～9の数字が1つずつ入ります。3×3の太線で囲まれたブロックの中にも1～9の数字が1つずつ入ります。

答え

(A) + (B) =

- ★正解者の中より抽選で5名の方に標題の景品をさし上げます。当選者の発表は、卸団地ニュース第571号にて発表、掲載致します。
- ★応募方法…住所氏名・電話番号・会社名を(ハガキサイズ)ご記入のうえ、組合会館へ直接お持ち頂くか、又は郵送して下さい。
- ★応募〆切…1月10日まで必着有効
- ★応募先…佐世保市卸本町12-2 佐世保卸団地協同組合
- ★前回のクイズは応募総数32名中全員正解でした。厳正なる抽選の結果、次の8名の方に、ティ・プロジェクトの「09 Cafe コーヒー豆セット」をさし上げます。
植田 昌子(藪内薬品)・筒井 克子(玄洋商事)・澁谷 明幸(玄洋商事)
山下 辰男(玄洋商事)・関 武史(玄洋商事)・田平 幸子(日本エコネット)
ルオン コンティエー(日本エコネット)・グエン ディン カイ(日本エコネット)
*組合へ受取にお越し下さい。

				5			6	
(A)		7	6				1	
8			3				4	2
					2			
1		2			4		5	
	6							
6				7		8	9	
					3			
	5		8			7		(B)